



川里中だより

自ら学ぶ力を高め人間性を高める生徒を育成する川里中

東(ひむがし)の 野に炎(かぎろひ)の 立つ見えて かへり見すれば 月傾(かたぶ)きぬ (柿本人麻呂)



令和元年12月1日
第 8 号

「いま 向いている方が 前なんだ」 (この世界の片隅に)

師走、12月 冬到来

11月下旬、寒風の中の校庭。体育・ソフトボールの授業。寒さに負けず、キャッチボール。きれいに並び、正確な送球に取り組んでいます。まさに、「子どもは風の子」。この体現に川中生も取り組んでいます。頑張れ、川中生。

一方、世間では、小・中学生が加害・被害となる大きな事件報道が。青森、中3男子、殺人未遂(小6女兒の首、切り付け)大阪、小6女兒、誘拐、栃木へ(SNSを介した関係から)埼玉、家出中学少女2名、誘拐、本庄市へ(ツイッターから)健全育成は、大人の使命だけに、他山の石としなければならぬ事件。その責が重く押し掛かります。

アクセス手段、9割が「スマホ」、との分析報道あり(11/27)

11月某日、放課後。美術部の生徒に陶芸の手ほどきを受けました。感心したのは、その指導中の言葉。まず、明解。さらに、ミスもその対策をその都度、丁寧な言葉で伝えてくれます。教師と生徒の立場が逆転。しかし、心地よい時間を得ることができました。

もう一つ、こちらは、通勤途上の風景、押しボタン信号機での一コマ。渡り終えた集団、最後尾の小学生女兒が、回れ右。おもむろに右車線に一礼、左に一礼。別の日、同じ場所、他の男児。上級生女兒の仕草には及びませんでしたが、やっぱり、同じ動作。

その姿は甲斐甲斐しい、かつ、健気。「負うた子に浅瀬を教わる」の心境となります。この横断歩道。通過時、全ての運転者は、心なしか減速し安全を優先しているはず。いわんや、信号無視なぞ・・。

健気さ、と言えば、・・この「写真の中の少年」。写真の存在を知らなかったことの恥ずかしさと外国の方が知っていたことの驚き。外国と言いましたが、ご存知、ローマ教皇。

茶毘に付す順を待つとの説明を知り、さらに驚き。私の感慨を誤解を覚悟に表せば、哀悼、羨望、悲壮・・・・・です。件の「美術部員」「横断歩道の小学生」も然り、そして、報道の中学生も然り。皆、希望と可能性を有している。その芽を育てること、教えること、この価値。この価値は普遍、不動、不変。では、久しぶりに再掲。(こちらも誤解を覚悟に、)



「大人より先に悪くなる子どもはいない」

師走、12月 学期のまとめ

14日(土)には、授業参観・保護者会、3年生は三者面談(12/11～)を計画しております。引き続きご協力をお願いいたします。

さて、3年生は、進路選択も佳境、決断の時期を迎えます。校長面談を実施していますが、具体的な問いにも明確に答える生徒が多く、安心をしています。第一希望校、併願校、学習時間、成績、・・・・、そして、進学先で頑張りたいこと。また、高校の説明会、個別面談にも自覚して参加していることが分かります。(こちらは、保護者の皆様の協力の賜物と解しています。)

家庭学習についても質問しています。「塾」「家庭教師」「通信教材」の返事の中、「独力で家庭学習」という生徒もいます。多様な家庭学習の形があることが分かります。

県公立受験まであと3か月、私立は1か月半。学力向上は誰しもが抱く共通の願い。成否の鍵は、・・・・・・通塾等の生徒も、「自宅で」、「一人で」学習する時はあるはず。つまり、学力向上の鍵は「自学にあり」です。

「集団の学び」では、先生の説明、指導、級友の発表・教え合い、・・・「対話」があります。自学は・・「無言」。いいえ、自学は、「学習内容との対話」です。無言だからこそ、勉強している内容と対話することができる。結果、自学は、「学習意欲」を高め、「思考力」を伸ばす。賛同いただけますか。では、3年生に限らず、2年生も1年生も、決められた場所で、決められた机で、決めた時間に。自学に挑戦しましょう。頑張れ、川中生。(ちなみに、3年生、平日の家庭学習時間の最長は6時間でした。さすがでね。)

まだまだ先の話・・？、就職。高校生は、3年の6月から。ですから、中3生は進路選択の真っ最中ですが、2年と数か月後、次の進路選択が迫っていることになります。大学生は、3年からで、「インターンシップ」→「プレエントリー」→「会社説明会」→「エントリーシート提出」→「試験・面接」→「内定」と周到な計画と準備が必要です。エントリーシートの提出平均数は20～30社、多い人は100社とも。義務教育に限らず大学受験・就職も改革が進んでいます。(エントリーシート：記述内容は大学生活の充実を測るもの)。で、あるならば、目の前の生活に最大限の努力を傾けるとの姿勢、志向を自身に「叩き込んでおく」。これしかない。たいへん？・・・・・・いいえ。目を向けている方に進むだけ。あの少年のように。

では、「2学期のまとめ」「学習・進路」「新年の抱負」を話題に、12月の学校生活への励ましの言葉をおかけください。

<12月の教育活動予定>

日	曜	行 事 等	部活動	
			朝	放
1	日	北辰テスト		
2	月	全校朝会 川里中人権週間(～9日)	×	○
3	火		○	○
4	水	特別日課 専門委員会 クリーンアップ大作戦	×	×
5	木	学校評議員会	○	○
6	金	なかよし発表会(ゆりのき学級)	○	○
7	土	市P連スポーツ大会 (三角綱引き)市総合体育館		
8	日			
9	月	Ⅲ期時間割開始 学年朝会	○	○
10	火		○	○
11	水	3年三者面談(4時間)1日目	×	×
12	木	3年三者面談(4時間)2日目	○	○
13	金	3年三者面談(4時間)3日目	○	○
14	土	土曜授業2 期末保護者会1, 2年 1年スキー教室保護者会	×	○
15	日			
16	月	3年三者面談(4時間)4日目	○	○
17	火	3年三者面談(4時間)5日目	○	○
18	水		×	×
19	木		○	○
20	金	期末短縮 給食最終日	○	○
21	土			
22	日	吹奏楽部クリスマスコンサート (川里農業研修センター)13:30 開演		
23	月	期末短縮	×	○
24	火	終業式 3年通知書配付	×	×
25	水	冬季休業日 3年通知書受領書提出		
26	木			
27	金			
28	土			
29	日	年末休業	×	×
30	月		×	×
31	火		×	×

<1月中旬までの主な行事予定>

1日(水)元旦
8日(水)始業式 競書会
9日(木)給食開始 3年第3回南部テスト 避難訓練
10日(金)専門委員会 特別日課
13日(月)成人の日
14日(火)学年朝会 身体計測(2年)
15日(水)月曜日課
19日(日)1年スキー教室～21日
21日(火)2年校外学習
22日(水)県内私立高校入試集中日
24日(金)PTA運営委員会
25日(土)英検
26日(日)北辰テスト
27日(月)母校あいさつ運動～1/29

<新人兼県民総合スポーツ大会県大会結果>

卓球女子団体戦 対 蕨一中 1ー③ 初戦敗退
卓球女子ダブルス 長澤・長沢ペア 初戦敗退
卓球男子団体戦 対 東松山北中 0ー③ 初戦敗退

<中学生ロボットチャンピオンシップ>

「ワン・ツーチャンス」三連覇達成！！

優 勝 川里中学校Aチーム

廣川 直哉(3ー2)

橋本 煌志(2ー2)

篠崎 由尚(3ー1)

枅一 幸樹(1ー1)

準優勝 川里中学校Cチーム

手島 佑紀(1ー2)

湯本 牙(2ー1)

樋口 心都(2ー2)



11月6日(水)3小学校合同学習会



体育館でのオリエンテーション(小林校長あいさつ)

～授業の様子から～



体育



音楽



英語



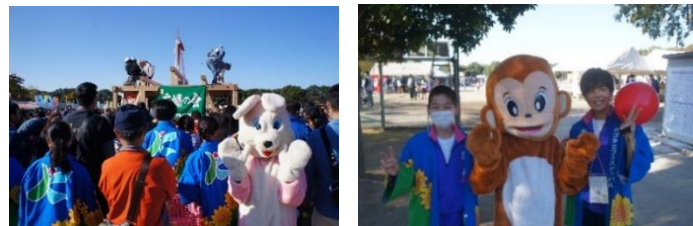
給食

11月10日（日）かわさとフェスティバル

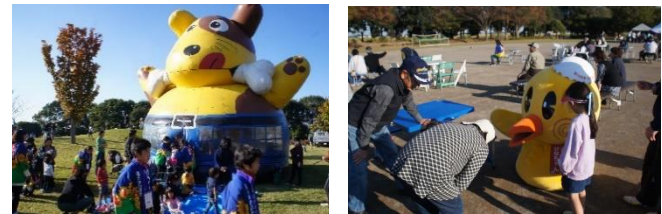


当日は午前7時30分集合し、担当の方から説明を受け、準備に取りかかりました。

会場内のいたるところで川中生が活躍していました。



吹奏楽部の演奏でオープニングセレモニーを盛り上げました。



フェスティバル終了後、全員で速やかに後かたづけを行うことができました。大きく貢献しましたね。



最後に実行委員長様からのご挨拶がありました。地域の行事を盛り上げるこのボランティア活動への参加は、川中生の誇りでもあります。

11月18日（月）生徒朝会



＜生活安全委員会＞
自転車安全運転について、スローガンを発表し、ルールやマナーを守るよう呼びかけました。



＜環境緑化委員会＞
〇×クイズを生徒が主体的に行い、楽しく、理解を深めることができました。

11月29日（金）薬物乱用防止教室



保健委員会による発表

「大麻は大丈夫、一度だけならすぐやめられる。」というのはウソ。
大切なのは一発目を避けることで、あると訴えました。 学校薬剤師 石井 誠 先生

11月11日（月）部活訪問（美術部陶芸教室）



小林校長先生も、渾身の一品を製作しました。

11月13日（水）埋蔵文化財調査



屈巢舟塚の農地から出土した、「古銭と甕（かめ）」の調査のために来校しました。昇降口から階段にかけてのスペースに展示しています。この機会に、じっくり見てください。

10月6日（水）生徒会引継ぎ式

新体制がスタートしました！

生徒会長	松本 柚姫	（2-3）
副会長	小指 みなみ	（2-2）
副会長	羽鳥 瑞夏	（1-3）
書記	島田 望海	（2-1）
	柳田 皐輝	（2-2）
	関根 紅葉	（1-3）
会計	横山 慎也	（2-1）
	久保田明里	（1-1）



＜資源回収について＞

第2回目の資源回収のご協力ありがとうございました。後日、改めて報告させていただきます。
アルミ缶については引き続きご協力ください。
（※アルミ缶はビニール袋に入れ、袋から出ないようにしっかり結んでコンテナに入れてください。）